

# 西村こうきち通信

自民党 Lib Dems  
https://www.jimin.jp

2019年10月号



西村幸吉後援会事務所

〒276-0022 八千代市上高野1309-1 TEL/FAX 047-486-0141

e-mail nishimurakokichi@gmail.com URL <http://www.nishimurakokichi.com>

討議資料

## ご挨拶

9月は台風15号の影響で、千葉県でも多くの家が被災されました。八千代市内でも、家屋が損傷するなど、少なからず被害を受けたご家庭があります。あらためて、お見舞い申し上げます。

一方、9月はラグビーのワールドカップが開催されるなど、明るい話題もありました。八千代市の市政に携わって21年目、益々この街の発展に尽力していきたいと、改めて思いを強くしています。

引き続き、ご支援ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 八千代市議会議会 令和元年第3回定例会（9月）質問要旨

9月議会では、市民クラブの代表質問を行い、市政に関する様々な問題を解決するために、議会質問を行いました。以下、代表質問とそれに対する八千代市側の回答をご報告いたします。

### 【次期総合計画について】

**質問：**団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者が75歳以上に達することにより介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念される2025年問題、85歳以上の人口が高齢人口の3割近くになる2040年問題など、私たちの理解の範疇を超える大きな環境変化を迎える。

自治体の存続も危ぶまれ始めている今、未来都市の構想をしっかりと描き、将来を見据えた行動を行う必要がある。

その中で、八千代市は議会での議決を含め基本構想を策定すると決めたが、その理由は何か。

**答弁：**基本構想は本市のまちづくりを進めていく上で、総合的な行政運営の指針であり、目指す将来像を描き、市全体で取組むべき目標や方向性を掲げることは重要であり、条例にもとづくものにした。

**質問：**市長公約、マニフェストを計画にどのように盛り込むのか。

**答弁：**公約である、「緑豊かな環境で、安心して子育てができる八千代市に」を基本とした5つの未来像のほか、必要不可欠な政策について、実行性のある施策に転換し、総合計画の施策に位置付ける。

**質問：**計画策定プロセスには、市民がどのように参加できるのか。また議員はどのように関与するのか。

**答弁：**3,500名の市民を対象とした市民意識調査を実施、さらに市内22か所でワークショップを開催、ご意見やご提案を頂くと共に、議員に対しては、計画策定の過程の中で、情報提供や進捗状況の説明を行い、ご意見を頂く。

### 【後期基本計画 リーディングプロジェクトの取り組み】

**質問：**京成本線沿線の八千代台駅、勝田台駅南口のエレベーターの設置状況はどうか。

**答弁：**八千代台駅西口エレベーターについては、令和2年7月の東京オリンピック開催までに供用開始をするべく協議中。

勝田台駅南口エレベーターについては、本年6月に鉄道事業者に対し、事業主体や費用負担割合などについて、協議の申し入れを行ったところである。

**質問：**阿蘇・米本地域小中学校の適正配置、小中一貫校の進捗状況はどうか。

**答弁：**説明会を米本南小学校、阿蘇小学校、阿蘇中学校で実施、小中学校4校のPTA合同意見交換会の場でも保護者の方々の率直なご意見を頂いた。今後も丁寧に説明し、広く意見を伺う。

**質問：**小中一貫校の取り組みについて、今後都市間競争が起こる中、選ばれる都市になるためには学校の教育内容は重要で、教育環境のよい街とするためにも、是非小中一貫校の取り組みを推進して頂きたい。

**答弁：**今年度の学校適正配置検討委員会で、八千代市における小中一貫教育の今後の方向性、望ましい小中一貫教育とはどのようなものか、よりよい環境整備が可能な地域について審議して頂く。

(次ページに続く)

## 【後期基本計画 リーディングプロジェクトの取り組み】

**質問：**東消防署、移転、建設整備事業、施設内容はどうなっているか？

**答弁：**順調に進捗しており、10月1日には竣工式と内覧会を予定し、機能移転し運転開始する。施設内容は、救命講習や防災に関する講習会及び幼年消防クラブの研修会が実施できる多目的ホールを備え、付帯施設として、消火訓練や煙中訓練が設備を整備した。



**質問：**県立八千代広域公園整備について、用地取得率の推移はどうか。

**答弁：**村上側の用地取得率は99.7%、萱田側の用地取得率は82.4%である。

**質問：**超高齢社会への対応として、認知症施策を推進する体制はどうなっているか？

**答弁：**地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を、市内医療機関に認知症初期集中支援チームを設定して、連携している。認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座も開催する予定。

**質問：**空き家対策と平成30年度の実績はどうなっているか。また今後の取り組みはどうか。

**答弁：**八千代市空き家等の適切な管理に関する条例に基づき対策中。平成31年3月末時点で676戸の空き家を把握し、現地確認、所有者への通知を実施。空き家等対策計画の策定が不可欠。

**質問：**安心安全が目に見える街づくりに関して、防災行政用無線や防犯カメラの設置状況はどうか。

**答弁：**防災行政用無線は、令和3年度までに、既存120局のデジタル化及び新設5局の計125局の整備を行っている。防犯カメラについては、令和2年度末までに70台を整備する予定。

**質問：**八千代台北子供の森、勝田市民の森の用地取得事業について、現状はどうか。

**答弁：**八千代台北子供の森の用地取得は、平成30年度に用地取得を完了、勝田市民の森の用地取得事業は、一部は取得済であるが、今後も取得を進める予定。

**質問：**地域コミュニティ推進のための、コミュニティセンターの進捗状況はどうか。

**答弁：**既存公共施設の多くが老朽化により、維持・更新に多額の費用が要する状況であり、地域コミュニティセンターについては整備に至っていない。総合的な見地から検討をしていきたい。

## 【健康福祉都市をめざして】

**質問：**介護保険認定者数の推移、特別養護老人ホームの入所待機者数、整備事業者の公募状況、従業員確保のための支援について、それぞれどうなっているか。

**答弁：**平成30年度における要支援・要介護認定者総数は5年前の平成26年度に比して1736人（27.8%）増、入所待機者数は本年7月1日現在で326名、公募状況はこの1年で3回公募実施したが応募なし、従業員確保のための支援としては、研修に要する経費補助を開始している。

## 【教育文化都市をめざして】

**質問：**小中学校のトイレの整備状況はどうか。

**答弁：**各階最低1か所の乾式化を進めており、令和2年度末では62.2%を目標としている。今年度は村上小、勝田台南小、村上東小の3校で工事実施する。

**質問：**小中学校のALTの現状と今後の取り組みはどうか。またALTの採用条件と活用の成果はどうか。

**答弁：**小学校において、今年度22校に対し10名のALTをそれぞれ175日派遣している。教育委員会としては、1校1名・全22名の計画的なALT増員配置を推進していきたい。ALTの採用条件は、英語を母語とする者、またはこれと同等に認められている者で、児童アンケートの結果からも、大きな効果を上げていると認められる。

**質問：**中央図書館の目標と達成状況はどうか。

**答弁：**開館前想定利用者数を超え、平成30年度利用者数は、フリースペース等を含めて延べ53万人である。計画蔵書数は45万冊で30年度末時点で約18万冊となっている。

## 上高野地区の浸水対策としての調整池

上高野地区は浸水により過去大きな被害が出ましたが、西村こうきちは対策について市と交渉を続け、その成果としてこのほど調整池が完成しました。1,100立米の雨水をためることができ、水面積は419平米あります。1時間50ミリの降雨でも冠水しないという計算です。今後も西村こうきちは、市民のため働きます。



## 編集後記

### 西村こうきち市政報告会のご案内

下記の通り、西村こうきちの市政に関するご報告会を行います。ぜひご参加ください。

日時：令和2年10月26日（土） 14:00 - 15:00

場所：東南公共公民館 3階会議室（八千代市八千代台南1-11-6）